

藤沼醫 平市船屋町

ツルヤの商標券を

贈つて便利! 受けて重寶 ツルヤの商標券を



その他、防寒洋品 化粧品、箱入豊富

賀状の閑散に反し 贈答小包の激増

平局に於ける年末贈答品の小包の増加は既報の如く前年に比して約五分と云はれて

白紙還元が再燃し 平市會掉尾の悶着

昨廿三日の平市會は當局の提出案件に問題視さるべきものがないので平穩無事かと見られていたが

四圍の實勢より見て 今年の景氣は悪くない

平地方本年末の景氣は特殊的な工業が恵まれてゐるばかりでなく

郡市聯合農産共進會 出品總數九百六十一點の盛況

平農會館に開催された郡市聯合農産物共進會は最初の試みとして

戦地 慘敗の支那を見て 皇國民に幸福感

冠者、御無沙汰心から御報告申上ます、出發の際には種々御厚情を賜り

原案可決 水道契約従前通り

平市會(昨二十三日)に於ける案件は既報の如く同會には大井川、大嶺、井上、松本、松崎の五氏

多田井質店 債券 公債 兩替 金融

新年會 平第一校講堂で 平市では明年一月一日

戦傷死 安孫子幸一少尉、石城郡好間村出身

無産の二名 今日護送 大井川と加藤木氏

困つたのは水です 伊藤眞一 到着したのは〇〇日午後

中里檢察榮轉 平區檢事局檢事 中里建夫氏は

乞食の行倒れ 小名濱町字松の中里内野傍に

魁文堂 代理店 高白梅便箋 忠孝便箋

北川外科 晝夜 北川芳夫 醫師 三浦常保

伊藤眞一 困つたのは水です 到着したのは〇〇日午後

中里檢察榮轉 平區檢事局檢事 中里建夫氏は

無産の二名 今日護送 大井川と加藤木氏

困つたのは水です 伊藤眞一 到着したのは〇〇日午後

戦傷死 安孫子幸一少尉、石城郡好間村出身

新年會 平第一校講堂で 平市では明年一月一日

原案可決 水道契約従前通り 平市會(昨二十三日)に於ける

# 農業方

## 新驅除劑の 砒酸石灰

長野縣立農試場にて 國産品の効力を證す 農作物の驅除劑として王座を占めてゐる砒酸鉛は大半を外國から輸入し使用してゐる現情であるが時局で明年度あたりから供給不足に陥る状態にあり業者も代表品を如何にすべきか關心してゐるが今回長野縣立農試場では砒酸石灰を代用品として試験研究した結果、稻の泥負虫、苞虫馬鈴薯の「てんとう虫だまし」等に對しては完全に代用驅除劑としての効力を發揮した。芥果に對しては稍々効力を落ちるが年四回の藥劑撒布の内前半二回は砒酸石灰を後半二回は硫酸を撒布した場合に殆んど効果に變りないことが判明しこの旨一般に發表することになつたが此の代用驅除劑砒酸石灰使用の時は從來長野だけでも七萬ポンドを使用してゐた砒酸鉛が二萬五千ポンドに節約される筈で國策に順應した驅除劑の出現として重視されてゐる、なほ試験成績は次の通りである。

▲稻泥負虫(反當り)收穫量  
無撒布區二石八斗六升、砒酸鉛加用ポルドー液撒布區三石一斗五升、砒酸石灰ポルドー液撒布區三石一斗六升

▲同苞虫無撒布區一石九斗五升、砒酸鉛區三石二斗八升、砒酸石灰區三石二斗八升、砒酸石灰區三石二斗八升、砒酸石灰區三石二斗八升

▲馬鈴薯「てんとう虫だまし」無撒布區四百五十貫、砒酸鉛區六百五十二貫、砒酸石灰區六百三十七貫

▲芥果(紅虫)虫害割合と砒酸鉛區一割五分、四厘、砒酸石灰區二割六分六厘(一割)

一般印刷物も 御引受けします

新しいわき新聞社 印刷部

病室増築、手術室完備

産科 醫學博士

婦人科 五十嵐雄二

平市新川町「電話三六九番」

幸福の父

健康の母たらんには 召し給へ!

機那サフラン酒は 子寶を得て易し。



能効  
産前産後 血の循環 婦人の病 胎前産後 婦人の病 胎前産後 婦人の病

機那サフラン酒

吉澤仁 房

年末、年始の御進物には

贈つて便利! 受けて重寶

ツルヤの商品券を

その他、防寒洋品 化粧品、箱入豊富

ツルヤ

平四・電一四〇

平市五丁目角 山野邊藥局

専門 皮膚科 泌尿器科 性病科

診療時間 午前八時より 午後九時まで

醫學博士 江尻伊三郎

平市田町 電話六九一番

看護婦至急入用

院醫尻江

次

店商山横

債券部 雜貨部

町間仲市平

〇一六〇九東京替振 番一七三話電

安田系統の帝國海上

帝國海上火災保險株式會社

平代理店 關内正一

平町二丁目 電話一六番

事務取扱者 阿部助次郎

便利で 經濟な 日下家政婦會の 派出婦を御利用下さいませ

身元確かで品行方正ですから 何をお任せしても安心です

會員(同志)の 加入を御誘ひ致します 派出なき 般に裁縫や 授けしませ

◎ 日下家政婦會

會長 日下すい子

電話七二三番

平市田町十八(西村原宿町)

診療科目 口腔外科、補綴科 保存科、齒列矯正科 小兒齒科 (其他齒科一般)

毎日晝夜診療 日曜午後休み

平市田町(藤田女學校前)

齋藤齒科醫院

醫學士 齋藤賢三

高橋俊幸

平病院

今般副院長として高橋俊幸氏を招聘し「内臓外科」一般外科皮膚泌尿器科の診療に従事せしむ

院長 醫學博士 鈴木定藏 (電話六四一番)

内臓外科 部長 鈴木定藏

小兒科 部長 佐藤幾要司

皮膚泌尿器科 部長 高橋俊幸

物理療法科 部長 鈴木定藏

薬剤科 部長 岡田重徳

診療時間 毎日午前八時より午後九時まで 夜間診療に従事す(急患は此の限にあらす)

平病院 (平市元共済病院跡)

院長 醫學博士 鈴木定藏

内臓外科 部長 鈴木定藏

小兒科 部長 佐藤幾要司

皮膚泌尿器科 部長 高橋俊幸

物理療法科 部長 鈴木定藏

薬剤科 部長 岡田重徳

診療時間 毎日午前八時より午後九時まで 夜間診療に従事す(急患は此の限にあらす)